

WOWOW



2011年度第1四半期 決算概要

2011年 7月29日

株式会社WOWOW

W O W O W

I . 2011年度第1四半期決算(4~6月)

2011年度第1四半期決算 ハイライト

震災対応及びアナログ契約の終了に注力

【加入】

- 復興支援に向けたメッセージ『エンターテインメントにできること。』
- 5月の「全仏オープンテニス」、6月の「ウィンブルドンテニス」が加入動機調査で1位。『テニスのWOWOW』が浸透
- 正味加入件数は前年同期に比べ117千件減となったが想定通り。前年同期差の主な要因は以下の2点
 - ・ アナログ契約終了に伴う影響：64千件(当初想定より2万件の悪化)
 - ・ 震災による影響：40千件(当初想定より3万件の良化)

(単位:千件)

	2010年度1Q	2011年度1Q	前年同期差	前年同期比
新規加入件数	173	122	△51	70.3%
解約件数	196	261	65	133.4%
正味加入件数	△22	△139	△117	—

【収支(連結)】

- 前年同期に比べ、増収増益に
- 売上高、営業利益、経常利益とも計画どおり

(単位:百万円)

	2010年度1Q	2011年度1Q	前年同期差	前年同期比
売上高	16,278	16,376	98	100.6%
営業利益	2,764	3,264	499	118.1%
経常利益	3,010	3,371	360	112.0%

2011年度第1四半期 加入状況

(単位:千件)

	2010年度1Q	2011年度1Q	前年同期比較	
			前年同期差	前年同期比
新規加入	173	122	△51	70.3%
解約	196	261	65	133.4%
正味加入 (内、アナログ)	△22 (△21)	△139 (△85)	△117 (△64)	— (—)
累計正味加入	2,468	2,373	△95	96.1%
アナログ	416	—	△416	—
デジタル	2,052	2,373	320	115.6%

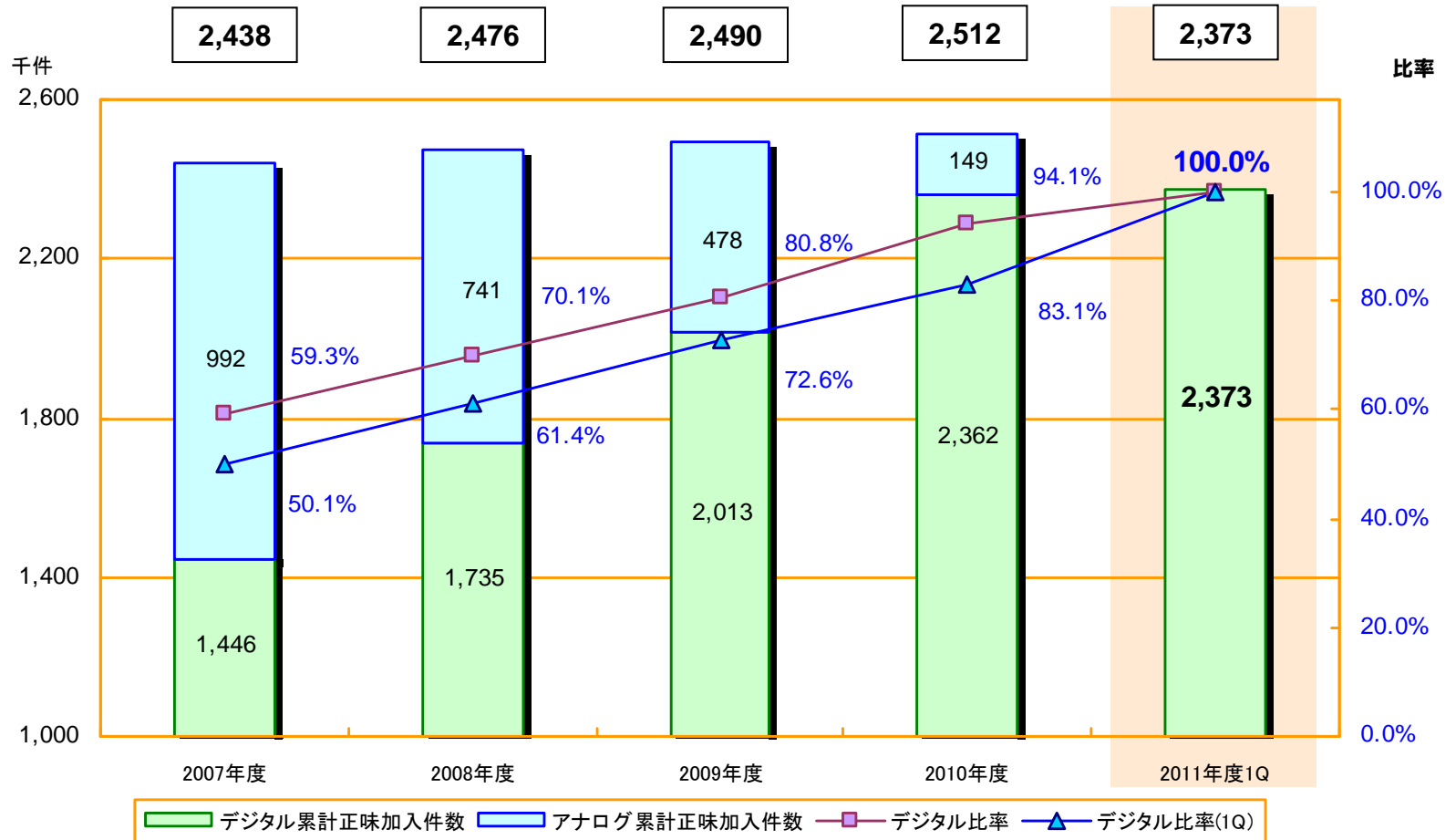
※CSデジタル放送(124/128)におけるWOWOWの放送は、「スカパー！」(Ch.330)と「スカパー！HD」(Ch.621～623)で行っております。

「スカパー！」(Ch.330)における加入件数はアナログ加入件数に、「スカパー！HD」(Ch.621～623)における加入件数はデジタル加入件数に含めています。

IPTVサービス「ひかりTV」における加入件数は、デジタル加入件数に含めています。

累計正味加入件数の推移

- アナログ有料放送サービス終了により、全加入件数がデジタル契約に



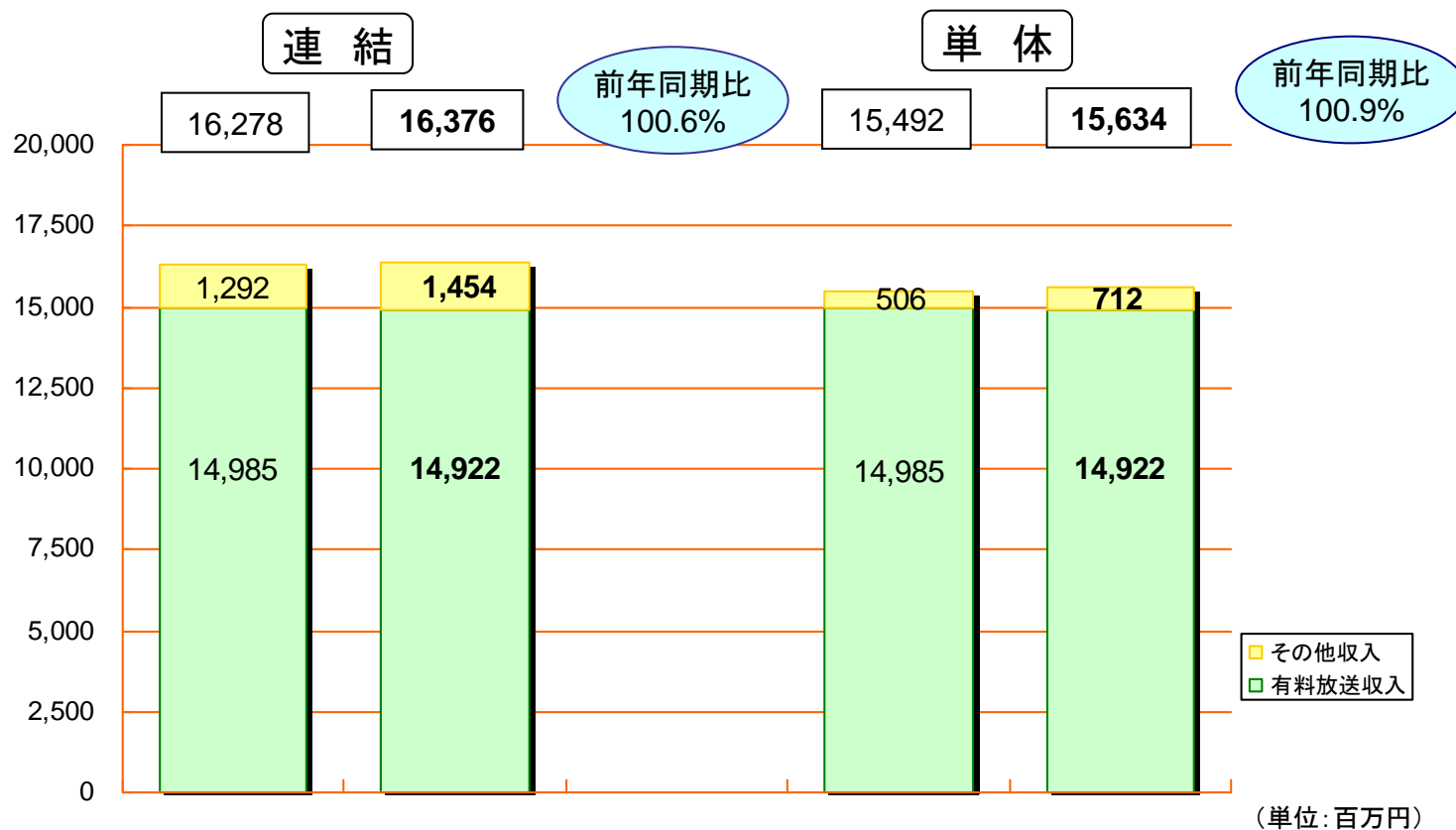
2011年度第1四半期 収支状況

(単位:百万円)

		2010年度1Q		2011年度1Q		前年同期比較	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	前年同期比
連結	売上高	16,278	100.0%	16,376	100.0%	98	100.6%
	営業利益	2,764	17.0%	3,264	19.9%	499	118.1%
	経常利益	3,010	18.5%	3,371	20.6%	360	112.0%
	四半期純利益	1,797	11.0%	2,064	12.6%	267	114.9%
単体	売上高	15,492	100.0%	15,634	100.0%	142	100.9%
	営業利益	2,535	16.4%	3,001	19.2%	465	118.4%
	経常利益	2,982	19.3%	3,528	22.6%	545	118.3%
	四半期純利益	1,888	12.2%	2,332	14.9%	443	123.5%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

売上高 前年同期対比

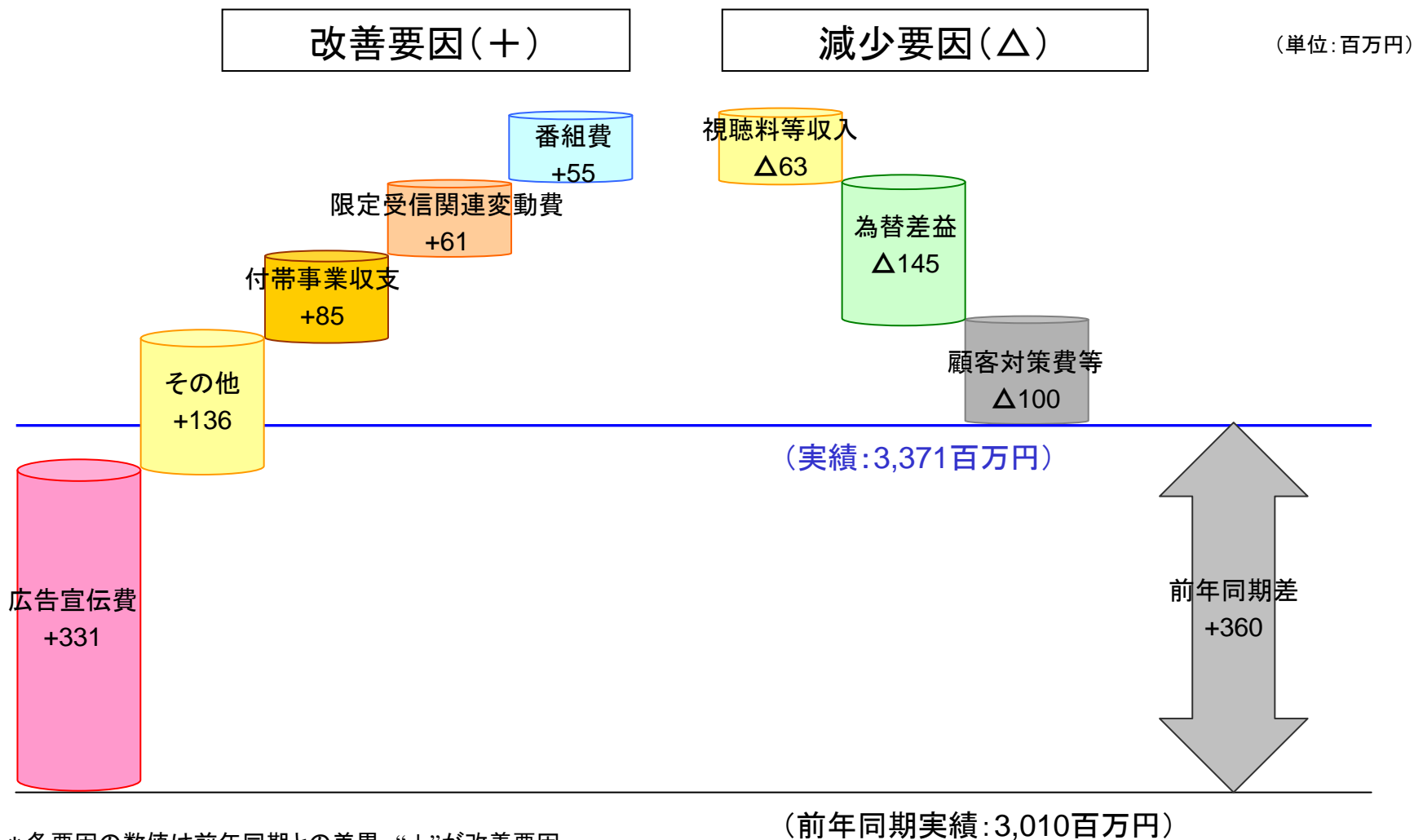


収入項目	2010年度1Q	2011年度1Q	前年同期差
有料放送収入	14,985	14,922	△ 63
その他収入	1,292	1,454	162
計	16,278	16,376	98

収入項目	2010年度1Q	2011年度1Q	前年同期差
有料放送収入	14,985	14,922	△ 63
その他収入	506	712	206
計	15,492	15,634	142

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

連結経常利益 前年同期との差異要因



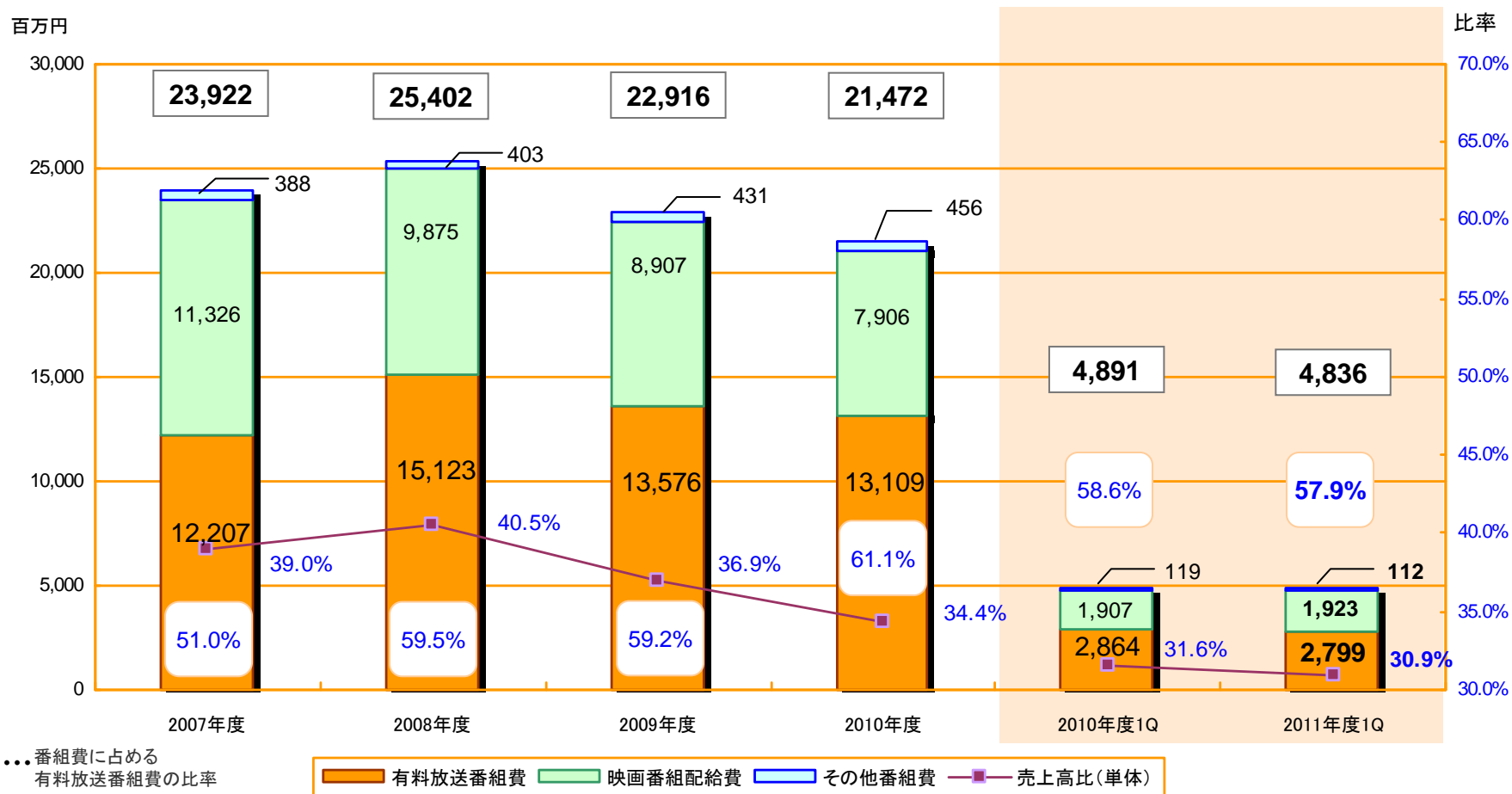
* 各要因の数値は前年同期との差異、“+”が改善要因

* 限定受信関連変動費: B-CASカード発行にかかる負担金や有料放送視聴時のスクランブル信号送信にかかる手数料など

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

番組費の推移

➤ 3チャンネル化を見据え、スポーツ新ジャンルを始めとした番組開発に注力、前年並みで推移



* 有料放送番組費: オリジナルドラマ、映画(ハリウッドメジャー以外)、スポーツ、音楽など 映画番組配給費: ハリウッドメジャーの映画 その他番組費: データ放送など

* 数値はすべて単体

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

主要な連結決算会社の収支状況

WOWOWコミュニケーションズ（テレマーケティング関連業務）

➤ 前年同期に比べ、増収増益に

（単位：百万円）

	2010年度1Q		2011年度1Q		前年同期比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年同期比
売上高	1,671	100.0%	1,686	100.0%	14	100.9%
営業利益	232	13.9%	254	15.1%	21	109.3%
経常利益	230	13.8%	254	15.1%	24	110.5%
四半期純利益	115	6.9%	151	9.0%	35	130.6%

※WOWOWコミュニケーションズ単体の数値です。

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

Ⅱ. 2011年度業績見通し

2011年度 加入計画 (2011年5月13日公表値)

(単位: 千件)

	2010年度 実績	2011年度 計画	前期比較	
			前期差	前期比
新規加入	823	760	△ 63	92.3%
解約	802	730	△ 72	91.0%
正味加入	21	30	9	141.3%
累計正味加入	2,512	2,542	30	101.2%
アナログ	149	—	△ 149	—
デジタル	2,362	2,542	180	107.6%

※CSデジタル放送(124/128)におけるWOWOWの放送は、「スカパー！」(Ch.330)と「スカパー！HD」(Ch.621～623)で行っております。

「スカパー！」(Ch.330)における加入件数はアナログ加入件数に、「スカパー！HD」(Ch.621～623)における加入件数はデジタル加入件数に含めています。

IPTVサービス「ひかりTV」における加入件数は、デジタル加入件数に含めています。

2011年度 収支計画 (2011年5月13日公表値)

(単位:百万円)

		2010年度実績		2011年度計画		前期比較	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
連 結	売上高	65,930	100.0%	65,500	100.0%	△430	99.3%
	営業利益	5,631	8.5%	2,000	3.1%	△3,631	35.5%
	経常利益	6,109	9.3%	2,100	3.2%	△4,009	34.4%
	当期純利益	3,151	4.8%	1,200	1.8%	△1,951	38.1%
単 体	売上高	62,500	100.0%	62,200	100.0%	△300	99.5%
	営業利益	4,177	6.7%	1,400	2.3%	△2,777	33.5%
	経常利益	4,746	7.6%	1,700	2.7%	△3,046	35.8%
	当期純利益	2,424	3.9%	1,100	1.8%	△1,324	45.4%
年間配当		4,000円/株※		3,000円/株		△1,000円	75.0%

ハイビジョン・
3チャンネル化に
伴う番組費増

為替差益等
見込まず

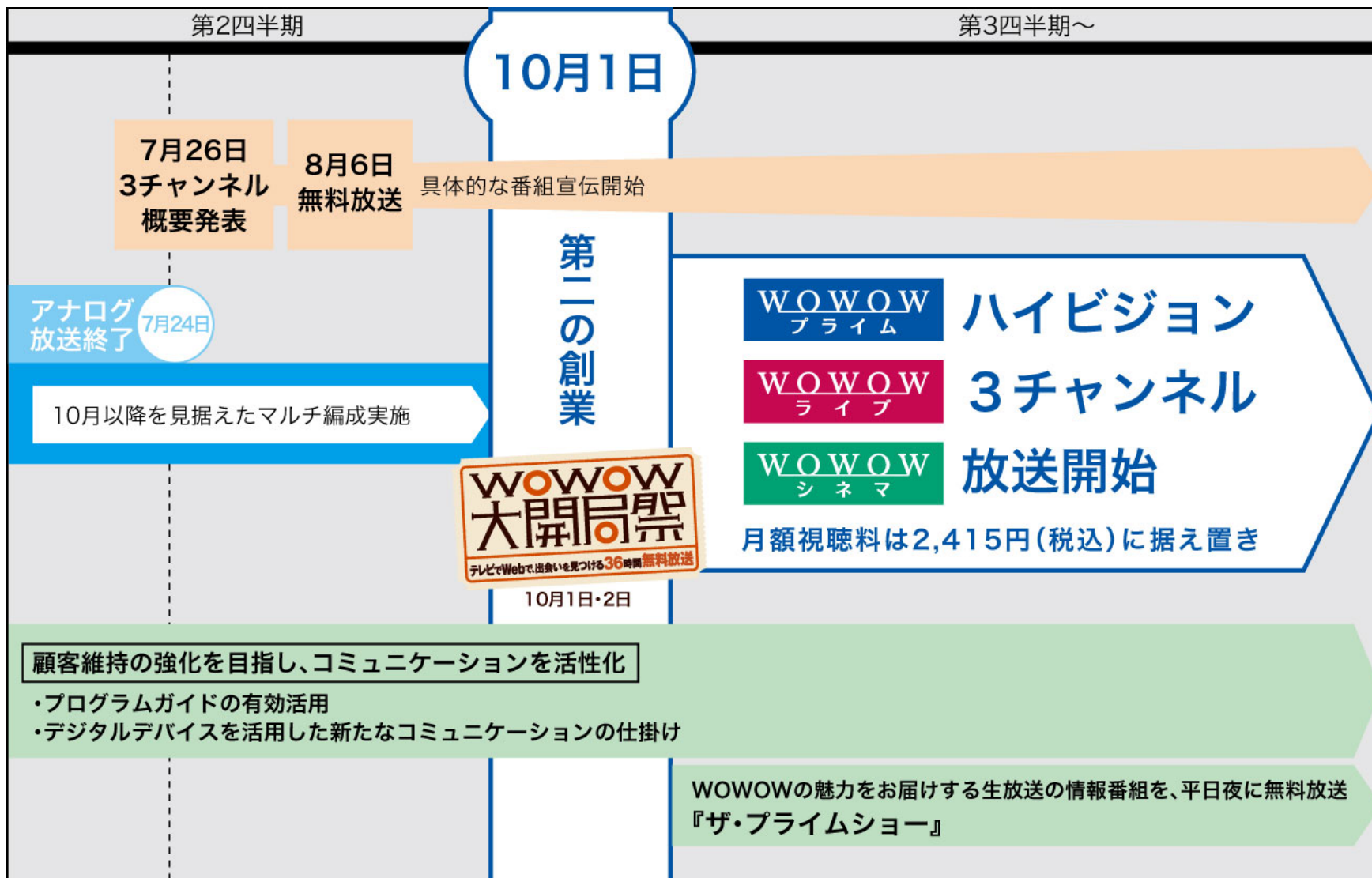
※ うち1,000円は「一部市場上場記念配当」

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

W O W O W

Ⅲ. 事業計画達成に向けて

事業計画達成に向けてのロードマップ



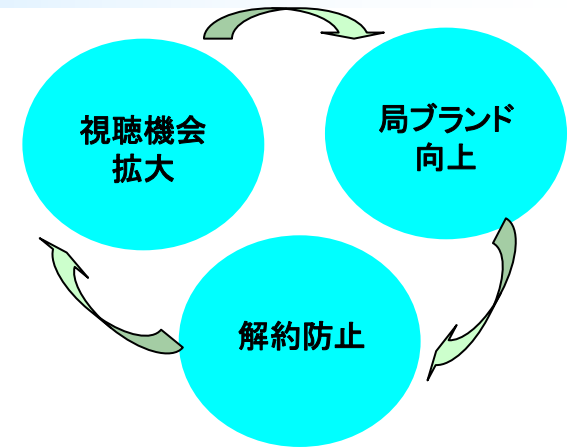
顧客維持の強化

デジタル時代の加入獲得・顧客維持について

【大量加入・大量解約からの脱却】

- 新規加入獲得とともに、顧客維持へ更なる注力
- 6月1日付 組織改編 『カスタマーリレーション局』の新設

⇒ 顧客コミュニケーションの活性化



【加入者の視聴継続を促進するコミュニケーション戦略を総合的に構築】

- 最大のツール、プログラムガイドを活用した顧客コミュニケーション
- デジタルデバイスを活用した、顧客とのコミュニケーションの仕掛け
 - ・スマートフォン向け動画配信
 - ・新たな試み「ドラマW『下町ロケット』撮影現場からのインターネット生中継」
 - ・WOWOWアプリ発の番組連動イベント「映画はクラシックだ！ トーク&コンサート」



WOWOWアプリ「映画はクラシックだ！」

顧客コミュニケーションを活性化させて、顧客維持への循環を作り上げる

①専門チャンネルならではの圧倒的な量と質！

洋・邦あわせて年間の初放送本数は約**800**タイトルという圧倒的ボリュームで**他の専門チャンネルを凌ぐ量と質を確保**。

②毎日夜9時から映画を放送。特集編成を中心に映画との出会いを提案

●平日の編成

平日は最も映画視聴に適した**夜9時スタート**で魅力あるメインの特集を放送。
この他、夜7時帯、夜11時帯も含め、ライトユーザーからコアファンまで楽しめるWOWOWならではのこだわりの映画特集を連日お届け。

●週末の編成

「週末は新作を」を切り口として金曜～日曜は**新作枠を集中配置**。
さらに午前・午後帯は週末の新作タイトルと連動した特集やシリーズ一挙放送など王道の大型特集を展開。

③新規枠の創設で提案型・双方向型の編成を具体化

“WOWOWから”独自の視点で毎週1本をリコメンドし「映画との出会い」を提供する**「W座からの招待状」**、
そして“お客様から”リクエストを募集し「映画への思い」に応える**「あなたの映画館」**を新設し、
提案型・双方向型の編成を強化。

月	火	水	木	金	土	日
						午前9:00
						あなたの映画館
夜7:00帯					土日午後帯 大型特集ほか	
名作・クラシック系の特集 「銀幕の妖精 オードリー・ヘプバーン特集」「映画女優 吉永小百合特集」など						
夜9:00					夜9:00	
夜9:00～					夜9:00	夜9:00
オススメの特集 「ジャッキー・チェン大全 伝説の35作品一挙放送」など					シネマ アトラクション	メガヒット劇場
夜11:00帯					夜11:00帯	夜11:00帯
映画ファン向けの特集 「ドキュメンタリー映画特集」「カンヌ映画祭特集」など					ニッポンシネマ 最前線	ミニシアターへ ようこそ

①世界最高峰の『スポーツ』

世界最高峰の感動と臨場感をフルシーズン生中継でお届け。

フレキシブルな編成と圧倒的なボリュームでコアファンを満足させ、新規ジャンル拡大により「新しい出会い」へ誘う。

(既存ジャンルの拡充)

リーグ: 毎節4試合⇒5試合を放送

テニス: 全日程ハイビジョン生中継へ

格闘技: ボクシングビッグマッチの生中継大幅増、UFC全大会生中継

(新規ジャンルの拡大)

LPGA女子ゴルフツアー: 2012シーズンより放送開始。メジャー2戦含む12試合を生中継

NBA: 毎週5試合生中継を軸に国内最大ボリュームへ

陸上ワールドツアー ダイヤモンドリーグ: 全大会生中継へ (全14大会)

②国内を中心に世界に広がる『音楽』

従来のJ-POP中心のラインナップに、最先端の洋楽、洋楽レジェンド、ワールドミュージックなど「世界レベルに出会う」をテーマに新ジャンルを追加。また、国内外のロックフェスも拡充。

③世界レベルに出会う極上の『ステージ』

チケットが入手困難な話題の舞台を積極的にラインナップ。

さらに歌舞伎、落語などの日本が世界に誇る伝統芸能からメトロポリタン・オペラ、バレエなど世界レベルの新ジャンルを追加。

基本編成表

月	火	水	木	金	土	日
午前・午後帯…主にスポーツ生中継ゾーン						
10月～「楽天ジャパンオープンテニス」「HPオープンテニス」生中継					来年2月～「LPGA」生中継	
11月～「NBA」生中継					格闘技生中継	
1月～「全豪オープンテニス」生中継					夜7:00 エキサイト マッチ	
夜帯…定曜定時ゾーン					夜9:00	夜9:00
Weekly リアル	Weekly バルサ	スポーツ・音楽・ステージ 再放送/特集枠			土曜 ステージ	日曜 スーパーライブ
エキサイト マッチ再放送						
					深夜帯生放送枠	
					リーガ・エスパニョーラ	

①毎週10本の日本初公開の新作ドラマをお届け

月曜日から日曜日まで“毎日”夜11時帯では新作海外ドラマをご用意。

さらに「**連続ドラマW**」は年間を通じて**毎週日曜夜10時**にお届け。

全米高視聴率の大ヒットTV シリーズから、日本初公開の韓国ドラマ、そしてオリジナルの連続ドラマまで、**1週間で10本の新作ドラマを放送**するのはWOWOW史上初のスケール。

②平日夜は毎日2時間の無料放送で「WOWOWの窓」に

夜6時から**名作海外ドラマ**を、夜6時55分からは世界のエンターテインメントを凝縮してお届けする
毎日生放送の**情報番組「ザ・プライムショー」**を編成。

生放送を最大限に活かしたSNSなどの展開を含め、WOWOWとお客様を結ぶ接点として無料放送でお届けする。

③家族みんなが楽しめる吹替中心の編成

平日の夜7時50分からは吹替映画の固定編成。
さらに曜日別にジャンルを分けてわかりやすい編成を徹底。

この他、WOWOWプライムでの吹替版放送は年間**200タイトル**に拡大
(現在約140タイトル程度)

基本編成表

月	火	水	木	金	土	日
夜6:00~7:50...無料放送					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 土日午後帯 大型特集ほか </div>	
夜6:00~6:55 海外ドラマ「ER 緊急救命室」						
夜6:55~7:50 「ザ・プライムショー」(生放送)						
夜7:50~10:00...平日[吹替]映画枠					夜8:00	夜8:00
映画で恋したい	泣ける映画館	コメディパラダイス	アクション激戦区	フライデーサスペンス	土曜エンタ!	メガヒット劇場
		夜9:45 韓国ドラマ ロマンスタウン		夜10:00 ノンフィクションW	夜10:00 CSI:マイアミ9	夜10:00 連続ドラマW パンドラIII 革命前夜
夜11:00...新作海外ドラマ(吹替)						
リゾーリ&アイルズ ヒロインたちの 捜査線	クリミナル・マインド 特命捜査班 レッドセル	グレイズ・ アナトミー7	私はラブ・ リーガル2	ザ・ケープ 漆黒のヒーロー	コールドケース7 ザ・ファイナル	ボードウォーク・ エンパイア 欲望の街

ハイビジョン・3チャンネル開局にあわせたオリジナルイベント



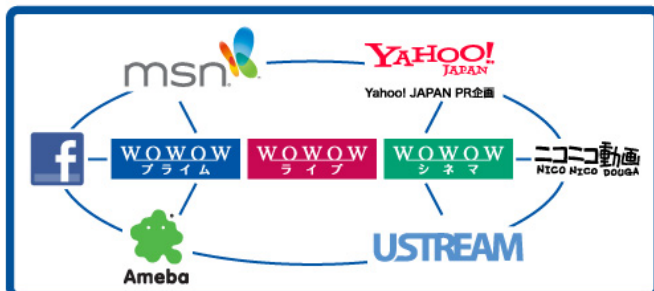
WOWOW史上最大の
36時間×3チャンネル無料放送!

■日時 2011年10月1日(土)10:00
～10月2日(日)22:00

WOWOW大開局祭のイベント会場は**Web**。日本を代表するインターネットサイトとコラボレーションし、テレビを楽しむ新しいかたち、オーディエンス参加型イベント“**ソーシャルビューイング**”を実施します。



ソーシャルビューイング イメージ



参加WEB媒体図



WOWOW大開局祭
案内役：高島彩

■放送番組

- ・ 福山雅治36時間テレビスペシャル
ライブサーキット「fighting pose」
- ・ 独占生中継!エキサイトマッチスペシャル
in ラスベガス —西岡利晃海外防衛戦!—
- ・ みんなで作る吹替映画「プロジェクトV」
- ・ WOWOW映画王選手権

その他、新作海外ドラマ、スポーツ、音楽など、新しいWOWOWの魅力案内役の高島彩がナビゲートします。

テレビとwebを融合させて“新しい出会い”を創造します

詳しくは特設サイトへ www.wowow.co.jp/kaikyoku

IV. 補足資料

加入実績/収支状況/費用の明細/特別損益の内訳
連結セグメント別状況/貸借対照表

加入実績

(単位:件)

	4月	5月	6月	第1四半期 累計	前年度第1四半期 累計	前年同期との比較	
						前年同期差	前年同期比
新規加入件数	47,048	41,657	33,023	121,728	173,117	△51,389	70.3%
アナログ	1,468	1,047	—	2,515	17,095	△14,580	14.7%
デジタル	45,580	40,610	33,023	119,213	156,022	△36,809	76.4%
解約件数	82,333	65,293	113,247	260,873	195,541	65,332	133.4%
アナログ	9,379	11,091	66,731	87,201	37,788	49,413	230.8%
デジタル	72,954	54,202	46,516	173,672	157,753	15,919	110.1%
正味加入件数	△35,285	△23,636	△80,224	△139,145	△22,424	△116,721	—
アナログ	△7,911	△10,044	△66,731	△84,686	△20,693	△63,993	—
デジタル	△27,374	△13,592	△13,493	△54,459	△1,731	△52,728	—
デジタルへの移行	15,547	14,994	34,134	64,675	40,961	23,714	157.9%
純増(移行含む)	△35,285	△23,636	△80,224	△139,145	△22,424	△116,721	—
アナログ	△23,458	△25,038	△100,865	△149,361	△61,654	△87,707	—
デジタル	△11,827	1,402	20,641	10,216	39,230	△29,014	26.0%
内)デジタルダブル	△6,907	2,265	5,301	659	1,401	△742	47.0%
期末累計正味加入件数	2,476,416	2,452,780	2,372,556	2,372,556	2,468,042	△95,486	96.1%
アナログ	125,903	100,865	—	—	415,983	△415,983	—
デジタル	2,350,513	2,351,915	2,372,556	2,372,556	2,052,059	320,497	115.6%
内)デジタルダブル	279,160	281,425	286,726	286,726	215,138	71,588	133.3%
デジタル比率	94.9%	95.9%	100.0%	100.0%	83.1%	16.9pt	—

前期(2010年度) 加入実績

(単位:件)

	4月	5月	6月	第1四半期 累計	年度
新規加入件数	64,555	56,385	52,177	173,117	823,291
アナログ	11,869	2,777	2,449	17,095	43,280
デジタル	52,686	53,608	49,728	156,022	780,011
解約件数	76,997	62,013	56,531	195,541	802,056
アナログ	13,644	13,946	10,198	37,788	134,675
デジタル	63,353	48,067	46,333	157,753	667,381
正味加入件数	△12,442	△5,628	△4,354	△22,424	21,235
アナログ	△1,775	△11,169	△7,749	△20,693	△91,395
デジタル	△10,667	5,541	3,395	△1,731	112,630
デジタルへの移行	11,471	9,556	19,934	40,961	236,881
純増(移行含む)	△12,442	△5,628	△4,354	△22,424	21,235
アナログ	△13,246	△20,725	△27,683	△61,654	△328,276
デジタル	804	15,097	23,329	39,230	349,511
内)デジタルダブル	△7,155	4,456	4,100	1,401	72,330
期末累計正味加入件数	2,478,024	2,472,396	2,468,042	2,468,042	2,511,701
アナログ	464,391	443,666	415,983	415,983	149,361
デジタル	2,013,633	2,028,730	2,052,059	2,052,059	2,362,340
内)デジタルダブル	206,582	211,038	215,138	215,138	286,067
デジタル比率	81.3%	82.1%	83.1%	83.1%	94.1%

収支状況（連結）

（単位：百万円）

	2010年度第1四半期		2011年度第1四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
I 売上高	16,278	100.0%	16,376	100.0%	100.6%
有料放送収入	14,985	92.1%	14,922	91.1%	99.6%
その他収入	1,292	7.9%	1,454	8.9%	112.6%
II 売上原価	7,679	47.2%	7,657	46.8%	99.7%
売上総利益	8,598	52.8%	8,719	53.2%	101.4%
III 販管費及び一般管理費	5,834	35.8%	5,455	33.3%	93.5%
営業利益	2,764	17.0%	3,264	19.9%	118.1%
IV 営業外収益	248	1.5%	109	0.7%	44.0%
受取利息	0	0.0%	0	0.0%	397.0%
持分法による投資利益	80	0.5%	30	0.2%	37.6%
為替差益	146	0.9%	1	0.0%	0.7%
その他	20	0.1%	77	0.5%	378.8%
V 営業外費用	2	0.0%	2	0.0%	101.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	107.6%
その他	1	0.0%	1	0.0%	99.8%
経常利益	3,010	18.5%	3,371	20.6%	112.0%
VI 特別損益	△26	△0.2%	△4	△0.0%	—
税金等調整前四半期純利益	2,984	18.3%	3,366	20.6%	112.8%
法人税・法人税等調整額他	1,187	7.3%	1,302	8.0%	109.7%
四半期純利益	1,797	11.0%	2,064	12.6%	114.9%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

収支状況（単体）

（単位：百万円）

	2010年度第1四半期		2011年度第1四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
I 売上高	15,492	100.0%	15,634	100.0%	100.9%
有料放送収入	14,985	96.7%	14,922	95.4%	99.6%
その他収入	506	3.3%	712	4.6%	140.7%
II 売上原価	7,678	49.6%	7,751	49.6%	100.9%
売上総利益	7,813	50.4%	7,883	50.4%	100.9%
III 販管費及び一般管理費	5,277	34.1%	4,882	31.2%	92.5%
営業利益	2,535	16.4%	3,001	19.2%	118.4%
IV 営業外収益	449	2.9%	529	3.4%	117.8%
受取利息	0	0.0%	0	0.0%	70.2%
為替差益	146	0.9%	1	0.0%	0.7%
その他	302	2.0%	528	3.4%	174.7%
V 営業外費用	2	0.0%	2	0.0%	101.1%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	107.6%
その他	1	0.0%	1	0.0%	99.8%
経常利益	2,982	19.3%	3,528	22.6%	118.3%
VI 特別損益	7	0.0%	△3	△0.0%	—
税金等調整前四半期純利益	2,990	19.3%	3,524	22.5%	117.9%
法人税・法人税等調整額他	1,102	7.1%	1,191	7.6%	108.2%
四半期純利益	1,888	12.2%	2,332	14.9%	123.5%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

費用の明細（単体）

（単位：百万円）

	2010年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	前年同期比
①売上原価の主たる内訳			
番組費	4,891	4,836	98.9%
映画番組配給費	1,907	1,923	100.8%
有料放送番組費	2,864	2,799	97.7%
その他番組費	119	112	94.4%
技術費	691	695	100.6%
プログラムガイド費	556	543	97.6%
その他	1,539	1,676	108.9%
計	7,678	7,751	100.9%
②販売費及び一般管理費の主たる内訳			
販売促進費	344	267	77.6%
代理店手数料	196	56	29.0%
月額手数料	1,109	1,107	99.8%
回収手数料	325	334	102.8%
広告宣伝費	709	376	53.0%
カスタマーセンター費	718	702	97.7%
その他	1,874	2,037	108.7%
計	5,277	4,882	92.5%
③減価償却費			
減価償却費	419	418	99.8%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

特別損益の内訳

(単位:百万円)

	2010年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	前年同期比
(連結)			
特別利益			
貸倒引当金戻入益	4	—	—
契約解除料返還益	31	—	—
計	35	—	—
特別損失			
固定資産除却損	0	0	—
投資有価証券評価損	17	3	20.7%
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43	—	—
計	61	4	6.8%

(単体)			
特別利益			
貸倒引当金戻入益	4	—	—
契約解除料返還益	31	—	—
計	35	—	—
特別損失			
固定資産除却損	—	—	—
投資有価証券評価損	17	3	20.7%
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	—	—
計	27	3	13.3%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

連結セグメント別状況

(単位: 百万円)

	売上高			セグメント利益 (営業利益)		
	2010年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	前年同期比	2010年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	前年同期比
放送	15,519	15,656	100.9%	2,540	3,015	118.7%
テレマーケティング	1,671	1,686	100.9%	232	254	109.3%
計	17,190	17,342	100.9%	2,772	3,269	117.9%
調整額(※)	△912	△965	—	△7	△5	—
連結	16,278	16,376	100.6%	2,764	3,264	118.1%

※売上高の調整額はセグメント間の取引を相殺消去したものであり、セグメント利益の調整額は連結調整によるものです。

貸借対照表(連結)

(単位: 百万円)

	2011年3月31日現在		2011年6月30日現在		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
流動資産	25,686	55.6%	24,355	54.3%	△1,330	94.8%
固定資産	20,517	44.4%	20,491	45.7%	△ 25	99.9%
流動負債	18,454	39.9%	15,745	35.1%	△ 2,708	85.3%
固定負債	1,511	3.3%	1,467	3.3%	△ 44	97.1%
資本金	5,000	10.8%	5,000	11.1%	—	100.0%
資本剰余金	2,738	5.9%	2,738	6.1%	—	100.0%
利益剰余金	18,612	40.3%	20,100	44.8%	1,487	108.0%
株主資本	26,350	57.0%	27,838	62.1%	1,487	105.6%
評価・換算差額等	△313	△0.7%	△392	△0.9%	△ 78	—
少数株主持分	200	0.4%	188	0.4%	△ 12	93.8%
純資産	26,237	56.8%	27,633	61.6%	1,396	105.3%
総資産	46,203	100.0%	44,847	100.0%	△ 1,356	97.1%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

貸借対照表(単体)

(単位:百万円)

	2011年3月31日現在		2011年6月30日現在		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
流動資産	21,099	51.6%	20,224	50.5%	△874	95.9%
固定資産	19,795	48.4%	19,829	49.5%	33	100.2%
流動負債	17,805	43.5%	15,299	38.2%	△2,506	85.9%
固定負債	1,508	3.7%	1,463	3.7%	△44	97.1%
資本金	5,000	12.2%	5,000	12.5%	—	100.0%
資本剰余金	2,738	6.7%	2,738	6.8%	—	100.0%
利益剰余金	14,073	34.4%	15,828	39.5%	1,755	112.5%
株主資本	21,811	53.3%	23,567	58.8%	1,755	108.0%
評価・換算差額等	△230	△0.6%	△276	△0.7%	△46	—
純資産	21,581	52.8%	23,290	58.1%	1,709	107.9%
総資産	40,895	100.0%	40,054	100.0%	△840	97.9%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

本資料における注記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた発行日現在の見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与え得る要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。

ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

株式会社WOWOW

本資料に関するお問合せ

(マスコミ関係) 広報部 TEL 03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL 03(4330)8089